

令和2年度 農地中間管理事業実施状況に関する意見について

令和3年 6月 28日

宮城県農地中間管理事業評価委員会

【実施状況に対する意見】

1 基本スタンス

① 宮城県

令和3年3月に策定した「第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画」において、農地の受け手となる担い手の育成と合わせ、農地中間管理事業等を活用し、人・農地プランの実質化と一体となって、担い手への農地の集積・集約化を推進していくことを位置づけており評価できる。

また、市町村、宮城県農地中間管理機構、農協、その他関係機関と連携し、当該事業を進めており、高く評価できる。今後さらに、大規模経営体だけではなく新しい担い手組織を育成・確保す必要があることから、よりよい国庫補助事業に向けた見直し要望や県単独事業による支援を検討願いたい。

② 宮城県農地中間管理機構（公社）

コロナの影響で活動が制限される中、当該事業の推進機関として市町村や地元協議会からの派遣要請に基づき、人・農地プランの実質化とバンク事業量の拡大に向けて積極的に活動していることは高く評価できる。今後は、公社単独事業「担い手集積支援事業」をさらに活用してもらえるように、多様な経営体から要望や意見を聴取するなどして、事業要件などの見直しの必要がないかどうか継続的に検討願いたい。

七ヶ宿町の取組など成功事例について多角的な要因分析を行い、成功要因の関係者間での共有と具体的施策への反映を図っていただき、実効性の上がる宮城方式を創出していただきたい。

③ その他

本事業は今後中山間地域における進捗が重要な課題と考えられることから、中山間地域における推進方向の具体化と、それに連動した目標の見直しが必要と考えられる。

また、事業の推進にあたっては、『土地貸借』というセンシティブな問題を扱うことから、土地に対する先祖代々の思いなども含めて貸し手や借り手の理解・納得が得られるまで関係者の『話し合い』を進めることが肝要である。

併せて、多様な関係者の『話し合い』によって把握した中間管理事業の業務に関わる様々な課題をそれぞれの立場で国に具申し、「人・農地プラン」政策が現場の実態を踏まえた、より豊かな宮城の農業を実現する推進施策となるよう引き続き取り組んでいただきたい。

2 推進体制

①宮城県

県推進本部、地方推進本部との情報共有はもとより、JA、土地改良区等との連携を強化して事業推進に努めており、この点は評価できる。

しかし、市町村ごとの農地の借入・貸付の進捗率に大きな差異がみられる。それぞれに固有の事情があるものと推察されるが、事業の必要性や制度内容の理解を一層強化していくことも重要と考える。成功事例の共有化などを通じて継続的な事業の理解と啓蒙を図り、「人・農地プラン」の実質化とその実現について、各市町村で事業加速化に取り組んでいただきたい。

なお、地方推進本部の活動を十分に理解していないための外れな意見かもしれないが、県推進本部と地方推進本部との合同会議が、圏域毎の課題や疑問を洗い出す意見交換の『場』となることを期待したい。

②宮城県農地中間管理機構（公社）

地域コーディネーター（CD）を圏域毎に14名を配置し、地域の農業者等から情報をとりながら相談に応じていることは評価できる。機構では、CDの活動内容を分析し、地域毎の活動にバラツキがなくよりよい活動ができるよう、CDへの助言指導に努める必要がある。

併せて、CDの担い手を育成・確保するという観点から、例えば成功報酬の引き上げなどにより仕事の魅力度アップを図るといった取り組み等も事業推進に有効ではないかと考える。

③その他

担い手不足が深刻さを増す中で新規就農者の定着は重要な課題であることから、関係機関や関係団体、地元組織が一丸となって新規就農者の受け皿づくりや定着に向けた環境づくりを強化していただきたい。

3 推進方法

①宮城県

各圏域に、「人・農地プランの実質化の進捗と一体となって農地集積を推進する地区」を設定するなど、メリハリのある方法は評価できる。今後は、農地整備事業実施地区や計画地区、中山間地域等の条件不利地域において機構事業の活用が進むような取組をこれまで以上に強化することが必要と考える。

同様に、各地方推進本部で推進地区を設定し、人・農地プランの実質化に重点的に取り組んでいることは評価できる。市町村、農業委員会、農協、土地改良区、担い手組織との緊密な連携のもと情報交換を実施するとともに、農地整備事業実施地区等の機構事業の活用を推進していくことが重要である。

②宮城県農地中間管理機構（公社）

中山間地域における新規就農の促進が課題であることから、営農条件の改善と機構パッケージ型支援のさらなる活用による一体的な推進を期待したい。

③その他

特になし。

4 事業実績

①機構借入関係：C

②機構貸付関係：B

③機構管理（実績無し）関係：A

④機構条件整備（実績無し）関係：対象外

⑤貸付希望者リスト掲載関係：C

⑥借受希望者リスト掲載関係：B